

Pommery Prize Kyoto 2025

公募締切

2025.8.24^{SUN}

公募

対象

京都を拠点に現代美術の分野でアーティスト活動を継続的に行なっている35歳以下のアーティスト

Pommery Prize Kyotoは、京都を拠点とする若手アーティストの積極的な活動の支援を目的とするアワードです。世界で初めて辛口のシャンパーニュ、ブリュットを考案したマダム・ポメリーの革新性と時代を切り拓くスピリットを歴史的背景に持つシャンパーニュポメリーが、京都の現在進行形のアート文化を担う若手アーティストを対象にアワードを開催いたします。最終選考に残ったアーティストの作品は、秋に開催されるArt Collaboration Kyoto [ACK]会場内のVIPラウンジにて展示されます。また、本アワードの受賞者(1名)は、シャンパーニュポメリーによりフランス・ランスへご招待します。要項に基づき、本プログラムへの参加を希望されるアーティストを募集しますので、奮ってご応募ください。

A

C

K



A C
K

2025
8.24 SUN
~23:59
応募締切

Pommery Prize Kyoto 2025

応募資格

- 応募締め切り時点で35歳以下であること。
- 京都を拠点に現代美術の分野でアーティスト活動を継続的に行なっていること。
(※京都府内に在住、もしくは制作の拠点を京都府内に置いていること)
- 2025/11/13 (木)~11/16 (日) に国立京都国際会館で開催されるACKへ作品を出展できること。
- 2025/11/12 (水) に予定する審査に参加できること。
- 本事業の広報に協力できること。

選考方法

一次選考	ACK会場内での展示	最終選考
審査員による選考によって3名の作家を選出。 *9月初旬に応募者全員に通知します。	11/13 (木)~11/16 (日) の期間 *搬入11/12 (水)、搬出11/16 (日)	審査員による選考によって各賞の受賞者を決定。

〈選考のポイント〉

- 1 ポメリーの理念「あたりまえのことにとらわれない、新しいことに挑戦する」姿勢への親和性
- 2 アーティスト活動を積極的かつ継続的に行なっており今後の飛躍が期待できること
- 3 まだ十分な評価を得ていないこと

〈審査員〉 *モデレーターとして矢津吉隆が審査に参加します。

師井 研 Moroi Ken

グランケン ポメリー ジャパン株式会社
代表取締役社長

青木 彬 Aoki Akira

インディペンデント・キュレーター

国枝 かつら Kunieda Katsura

京都市京セラ美術館 学芸員

〈応募方法〉

QRコードのフォームから必要事項等をご入力ください。



最優秀賞1名

- フランス・ランスのドメヌ・ポメリーへのご招待
(フランスへの往復航空券(エコノミークラス)、ランスへの移動交通費、ランス宿泊費を含む)
- 海外視察支援費1000ユーロ
- ポメリーシャンパーニュボトル(3L)
* 渡航時期は受賞者と調整の上決定。
* フランスから帰国後、報告会へのご協力をお願いします。

優秀賞2名

- ポメリーシャンパーニュボトル(1.5L)
- 支援費5万円



留意事項

- 最終選考に残った3名にはプログラムの参加に係る経費として5万円(税込)を支給します。
- 次の項目は上記の経費に含まれ、それ以上は自己負担になります。
 - 会場(国立京都国際会館)までの交通費
 - 作品運搬、設置に掛かる経費(会場での設営は本アワード実行委員会がサポートします)
 - 作品の展示に必要な機材備品等

運営 | Pommery Prize Kyoto

問い合わせ先
矢津 吉隆 (Pommery Prize Kyoto プログラムディレクター)
Mail : mail@kumagusuku.com